

大分市の人団

46年7月1日現在

人口	272,132人	(+ 1,358)
男	131,093人	(+ 587)
女	141,039人	(+ 771)
世帯数	69,766世帯	(+ 465)

毎月1日・15日発行

大分市報

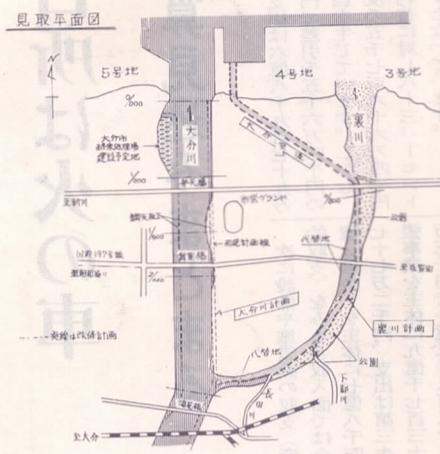
第602号

昭和46年

8月1日

発行所
大分市役所
編集兼発行人
大分市役所代表者
橋本文治

(全世帯無料配布)



この事業による利点

(イ) 大分川の右岸の一部を引堤する
ことにより、左右岸の堤防が平行

	現行(月額)	改正額(月額)
老齢福祉年金	2,000円	2,300円
障害福祉年金	3,100円	3,400円
母子福祉年金	2,600円	2,900円

扶養する親族の数	基準額
0人	881,500円
1人	1,059,000円
2人	1,174,000円
3人	1,289,000円
4人	1,404,000円
5人	1,519,000円

扶養親族1人増すごとに 115,000円増

(イ) 本人の所得による支給停止の基 準額が緩和され、県民税の非課税 限度額三十五万円(子や孫を養 っているときは、一人について十二 万五千円)は支所に支給される ことにより、左右岸の堤防が平行	(イ) 大分川の右岸の一部を引堤する ことにより、左右岸の堤防が平行
--	---------------------------------------

※(イ) 本分の所得による支給停止の基 準額が緩和され、県民税の非課税 限度額三十五万円(子や孫を養 っているときは、一人について十二 万五千円)は支所に支給される ことにより、左右岸の堤防が平行	※(イ) 本分の所得による支給停止の基 準額が緩和され、県民税の非課税 限度額三十五万円(子や孫を養 っているときは、一人について十二 万五千円)は支所に支給される ことにより、左右岸の堤防が平行
---	---

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

子 岩田町

以上七月二十日まで受付分

(市社会福祉協議会)

(別保) 三宮環 安部政信(明治)

電波 萩本紹一

喜池辺慶彦 分藤美智子 池辺奈良

道子(鶴崎) 藤原利夫 高城

岡本(馬鹿) 田中フジエ(三佐)

高杉義雄 武本義則 幸ツヤ子

太田保 大丹生 小倉聰

水道の台所は火の車

45年度決算見込みまとまる

四十五年度の水道企業会計の決算見込額がまとまりました。それによると水道企業の経営はますます苦しくなっています。まず営業面の収支営業的収支を見ると収入は七億三十五万八千円、支出は六億八千九百七十九万四千円で差引出五十六万四千円の純利益を生じています。しかし、前年度の五千七百六十六万四千円の純利益に対し八十三万八千円の減少となっています。



建設工事の進む横尾淨水場

次に設備や施設面の収支(資本的収支)をみると収入面では企業債(借金)を主体に七億八千四百七十七万二千円、支出は第三次払張事業を主に九億千二百五十九万三千円で一億三千二百五十九万円の不足を生じています。この不足額は前年度繰越工事資金や当年度分損益勘定留保資金で補なつて均衡を保ちました。また期間外収支で千七十七万二千円の不足を生じていますので、先に述べた純利益と前年度の未処分利益を合算して、四十六年度水道予算として一万三千円で、四十五年度の未処分利益の不足金はわずか五万四千円となっています。

一・二級ボイラーテクニカル募集

8月5日から8月16日まで受付け

市教委庶務課

(23043)へ

このように水道会計が悪化したのは、人口増加を見込み、水不足を起さないため先行的に施設や設備の新増設を行なっているため企業債の利息が雪だるま式にふえていることや人件費、諸物価の高騰がおもな原因です。

これからも水不足を起さないため現在行なっている第三次水道

拡張計画(給水人口三十九万人、

一日給水能力十七万五百トン)が

五十年まで進められます。

さらに簡易水道との連結、老朽管

の取り替えや、配管の新設など資

本道局では今後も引き続き能率

的な経営に努力し、一段と国庫助

金需要はますます多くなります。

企業債借入条件の緩和など資

本道局では今後も引き続き能率

的な経営に努力し、一段と国庫助

金需要はますます多くなります。

企業債借入条件の緩和など資